

「繊細さと不登校」

全国調査から 教育と大人のあり方を 考えるフォーラム

会場参加無料

遠方等で会場に来られない方のための
Youtubeライブ配信あり（有料）

2026 1.17(土)

会場：長野市若里市民文化ホール 長野市若里3丁目22-2
メインホール（定員600名）
(ビッグハットとなり)

会場参加（無料）
お申込はこちら



Youtube配信（有料）
お申込はこちら



申込締切
2026 1.14

事前申込なしでも当日の会場
参加は可能ですが受付簡素化
にご協力を。

※QRコード読み取りでの申し込みが難しい方はこちらへ。

oyakojuku@dream.jp

PROGRAM 13:00~16:40（受付12:00～）

13:00【第1部】

基調講演「HSCの視点から見た、子どもとの関わり方」
真生会富山病院 心療内科部長（精神科医） 明橋 大二 氏

調査報告「繊細さと不登校」全国調査結果と考察
関西大学 文学部教授 串崎 真志 氏

15:00【第2部】

HSC当事者（子ども・若者）によるトークセッション
「今だから言える～家で、学校で、私が感じてきたこと～」

15:30 パネルディスカッション

「教育のあり方を考える～今の不登校支援・大人のまなざしを見直す～」

【主催】一般社団法人信州親子塾

【後援】長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会

【協力】一般社団法人HAT、NPO法人フリースクール全国ネットワーク、NPO法人多様な学びプロジェクト
信州フリースクール居場所等運営者連絡協議会



「HSCの視点から見た、子どもとの関わり方」

13:10～14:20

講師：明橋 大二 氏

講師プロフィール

現職：真生会富山病院心療内科部長（精神科医）

●一般社団法人HAT共同代表

●NPO法人子どもの権利支援センターぱれっと理事長

●富山県虐待防止アドバイザー、児童相談所嘱託医

★「子育てハッピーアドバイス」はシリーズで500万部を超えるベストセラーとなり、韓国、中国、台湾、タイ、ベトナムでも翻訳出版されている。

全国アンケート調査結果報告

「繊細さと不登校」全国調査結果と考察 14:20～14:40

研究者：串崎 真志 氏

研究者プロフィール

現職：関西大学文学部教授、心理学研究科長

●NPO法人寺子屋ひゅっこ副理事長

●一般社団法人身体性総合研究所監事

★著書に「繊細すぎてしんどいあなたへ」（岩波ジュニア新書）などがある。



パネルディスカッション

「教育のあり方を考える～今の不登校支援・大人のまなざしを見直す～」 15:30～16:40

コーディネーター：明橋 大二 氏 パネリスト：串崎 真志 氏 他3名



長野県職員。
国・市町村等への出向や長野県府内での勤務を経て、2024年4月から現職。
信州型フリースクール認証制度や発達障がい児者支援などを担当。



小学校、特別支援学校等28年の教職経験で病弱・知的障がい・重度重複児の支援や教育相談に携わる。学校や社会が生きづらいと感じる子どもたちの言語化されない声を聴く。
信州親子塾理事。



高校の体育教師を12年、特別支援学校で8年間勤務。
早期退職後、心と体をとのえるコーチング、整体を行う。自分らしく生きるためのセミナーリーダー。
信州親子塾理事。

馬場 武親 氏

長野県県民文化部こども若者局
次世代サポート課長

齋藤 光代 氏

幼児部門たっち・フリースクール
ファウンダー

高柳 健 氏

ライフキュエストスコレ
ファウンダー

繊細さと不登校との関連について全国アンケート調査を行った結果を報告します。対策を講じ続けているにもかかわらず増加し続ける不登校の現状に、本フォーラムは一石を投じることとなるでしょう。子どもを取り巻く環境として、大人たちが共に考え合う時間を持ち、その意識と「まなざし」が変容していくことで、不登校だけでなく子どもが生きやすい社会への大きな転換点となると考えます。ぜひ会場まで足をお運び下さい。

【問い合わせ先】

一般社団法人 信州親子塾

〒381-0038 長野県長野市東和田714-8 光ビル2階

TEL・FAX：026-405-2095 Mail：oyakojuku@dream.jp

ホールHP

長野市若里市民文化ホール
アクセス →



【お車でお越しの方】
長野I.C.もしくは須坂長野東I.C.から20分

【長野駅よりバスでお越しの方】
長野駅善光寺口より（乗車時間約10分）
長電バス「ビッグハット」下車
アルピコ交通「ビッグハット前」下車

本フォーラムは、独立行政法人福祉医療機構（WAM）の令和7年度助成金により開催しています。

